

羽黒高等学校 郷陵同窓会設立 60周年記念式典に参加して

令和7年8月10日（日）に鶴岡 グランドエル・サンで開催された郷陵同窓会創立60周年記念式典に出席しました。

郷陵同窓会は今から60年前に第1期生が卒業し設立されております。

当日は記念式典前に希望者には新校舎見学会も開催されました。

会には163名の参加がありモンゴルから3名、岐阜支部から3名、関東からは関東支部役員を含めて8名が出席しました。

在校生による吹奏楽部、合唱部の演奏があり、又6期生 草島 和夫氏による詩吟が披露されました。

会は実行委員長岩城学氏（7期生）の開会挨拶、佐藤公司同窓会会長（7期生）挨拶の後 加藤校長先生（16期生）の祝辞を頂き郷陵協和会会长佐藤 延洋様による乾杯の発声で始まりました。

関東支部役員で高橋功氏（31期生）のミニコンサート。ショートスピーチでは関東支部の設立から活動を

関東支部副支部長小林かなこ氏（31期生）により行われました。

会が進むにつれてあちらこちらで会話のグループが出来大いに盛り上りました。

限られた時間では有りましたが恩師、旧友との再会があり同窓会の目的である「本会は会員相互の親睦、互助をはかり、教養を高め地方文化の向上、発展に努めて、母校教育に協力することを目的とする。」

を果たせたのではないしょうか。

1期生（現在年齢78歳）も8名が参加し60年振りに再開した旧友との思い出話に年月の長さ

を感じました。

会話の中で10年毎の開催では長すぎるので5年毎の開催要望が出されました。が本部での検討課題?

にして頂きました。

校歌合唱の後羽黒学園羽黒高等学校顧問・前理事長 牧静雄氏による中締め

郷陵同窓会関東支部佐藤清による閉会の挨拶でお開きになりました。

次回には更に多くの同窓生の参加を希望します。

郷陵同窓会関東支部

支部長 佐藤清 (1期生機械科B組) 記



